No.1051 毎月4回発行(日曜日)



5月4日旧発行

■ 2 …… 福祉まちづくりセンター・ボランティア特集

3……平成26年度の所得証明、浄化槽設置補助金

△……ロタウイルスなどのワクチン接種費用を一部助成

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1

60595-63-7402

ランティア活動のことならおまかせ! 「何か私にできることありますか?」 そんなボランティアのことを何でも相談できる

「何か社会のために役に立ちたいと思うけど、自分に何 ができるかな?」という人は多いのではないでしょうか。

市は、ボランティア活動をする人を応援したいと「福 祉まちづくりセンター」を4月にショッピングセンター リバーナ (イオン名張店) 3階に開設しました。

今号では、センターの役割をご紹介します。また、市 内でさまざまなボランティア活動をしている皆さんにも お話を伺いました。

あなたもできることを何か始めてみませんか。

問 健康福祉政策室 ⋒ 63 - 7579

福祉まちづくりセンターをご紹介します。



福祉まちづくりセンターってどんなところ?

地域を支える担い手で、ボランティア活動をする皆さ んを支援する施設。ボランティア活動・交流の拠点で運 営は、市から委託を受けた社会福祉協議会がしています。

どこにあるの?

ショッピングセンターリバーナ (イオン名張店) 3階にあ ります。買い物ついでに気軽に立ち寄っていただける便利 な場所にあります。

どんな利用ができるの?利用料金は?

施設の利用料は無料です。多くのイベントを開催していま すので、事前に利用日の予約をお願いします。

- ・活動スペース…カーペット張りになっています。簡単な 体操や高齢者や子育て中の皆さんのサロンとして交流 できます。
- ・展示スペース…活動報告を展示したり、福祉の店として出 展販売したりできます。
- ・学習室・・・会議やグループの勉強会に利用できます。
- ・作業スペース…コピーや印刷など、ボランティア活動に必 要な資料を作成できます。









ご利用案内

福祉まちづくり センター

62 - 7388



開館時間…午前9時30分~午後8時 休館日…木曜日、年末年始

- ※ 学習室や活動スペースは要予約。 利用無料 (利用条件あり)
- ※ コピー機・輪転機などは有料 (料金の一部は共同募金に寄付)

互いに支えあう時代だから

ボランティアという考えに、すべてを押し付けるというの はおかしいですが、高齢社会が進み、高齢者を支える形も「み こし型」から「肩車型」になっていくと言われています。こ れは、一人が一人の高齢者を支える時代になっていくという ことです。やはり、互いに支えあう共助、ボランティア活動 を通じた人と人とのつながりは、これからの時代に必要不可 欠だと思います。

「何か私にもできるかしら…?」そんな思いをお 持ちの皆さんは、「福祉まちづくりセンター」をの ぞいて、スタッフに気軽に声を掛けてください。

ボランティアは無理をせず、自分が楽しい と思えることから始めてほしいし、気楽にで きることからで十分です。趣味や特技を生か したものなどから始めるのもお勧めです。

名張市社会福祉協議会 稲森 恒次



▼「広報なばり」は新聞折り込みで配付しています。また、公民館や図書館などの公共施設、郵便局、スーパーおよびコンビニ (協力店) などに置いてあります。そのほかの入手方法は、 広報対話室 (面63・7402) へお問い合わせください。 ▼「広報なばり」の発行と主な内容を電子メールでお知らせします。詳しくは市のホームページをご覧ください。

ージに続く